

まえがき

我が国では、高齢化の進展、食料品店の減少のなかで、近年、高齢者等が食料品の買い物に不便や苦労がある状況が顕在化しており、「フードデザート（食料砂漠）」、「買い物難民」、「買い物弱者」などとして話題に上ることが多くなっている。本研究資料は、このような状況を「食料品アクセス問題」としてとらえ、その現状分析と対応方向の検討を行った結果をとりまとめたものである。

この第2分冊には、農林水産政策研究所が、研究実施と並行して平成22年6月から11月にかけて開催した、関連する諸問題についての客員研究員及び有識者によるセミナーの記録を収録した。当研究所が行った研究成果等は、第1分冊に収録されている。

開催した5回のセミナーは、それぞれのテーマについてのその時点での研究の到達点を知ることが目的として開催した。毎回ほぼ満席の状況で、このテーマに関する世の中の関心の高さがうかがわれた。

講演を快く引き受けて下さった講師の方々、そして、熱心に議論に参加していただいた出席者の方々に、この場を借りてお礼申し上げる次第である。

平成24年3月

農林水産省農林水産政策研究所
食料品アクセス研究チーム